

(2026 年7月8日発表)

7月14日 市内全市立中学校への書籍「スマホを見てただけなのに！」寄贈式

7月14日(火)に、本書の著者である慶應義塾大学研究員 鈴木 雄也(すずき ゆうや)さんから、市内の全市立中学校42校に、「スマホを見てただけなのに！13歳から知っておきたい情報社会のかしこい生き抜き方」を寄贈いただきます。当日は、中村教育長が寄贈図書の本目録を受領します。

【趣旨・背景】

- ・「スマホを見てただけなのに！13歳から知っておきたい情報社会のかしこい生き抜き方」の著者から、スマートフォンとの向き合い方を中学生のうちから考えてほしいという思いのもと、市内の全市立中学校42校へ寄贈いただきます。
- ・本書は、静岡市内の書店で売り上げランキング1位を獲得しており、情報社会を生きる上で必要な知識や考え方を分かりやすく学ぶことができます。
- ・本寄贈により、生徒が情報の受け取り方や活用方法について主体的に考える機会を創出するとともに、情報モラルや情報活用能力の育成など本市が進める情報教育の推進につなげ、デジタル社会における適切な判断力や行動力の向上を図ります。

【寄贈式】

日時:2026年7月14日(火曜日) 14時~14時 30 分

会場:静岡市役所清水庁舎 8 階 教育長室(清水区旭町 6-8)

出席者:

寄贈者 鈴木 雄也さん(著者、慶應義塾大学研究員)

静岡市教育委員会:

教育長 中村 百見(なかむら ももみ)

教育センター所長 谷口 康代(やぐち やすよ)

【寄贈図書および寄贈先】

市内の全市立中学校42校に対し、書籍「スマホを見てただけなのに！13歳から知っておきたい情報社会のかしこい生き抜き方」(KADOKAWA)を各校1冊、計42冊寄贈いただきます。

【取材について】

事前連絡は不要です。直接会場へお越しください。

【問い合わせ先】

静岡市教育委員会事務局 教育センター 担当者:石上、新井 電話:054-275-2028